

EXPERIMENTAL STREAMS

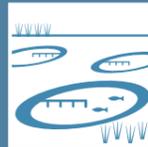
自然共生研究センター実験河川

実験河川は3本の川で構成され、洪水を起こす事が出来ます。また調査・研究の為の様々な場所があります。



配水池 WATER SUPPLY POND

新境川の水はこの配水池から制水槽を経由して実験河川・実験池に配水されます。また配水池のゲートを倒すことによって、各河川に最大毎秒約4トンの人工的な出水を起こすことができます。



実験池 EXPERIMENTAL PONDS

実験池は、植物が生えないように池のまわりがコンクリートでつくられた池が3つ、自然に植物が生えるように土でつくられた池が3つあります。池の中に植物があることで、池の中の生態系や水質がどのように変化するかを研究します。



蛇行ゾーン(上流) MEANDERING ZONE

川を蛇行させて流れに変化を与え、瀬、淵、よどみなどをつくり、生き物が川の空間をどのように使うのか、また、それらを保全するためにどのようにすればよいのかを研究しています。



自然環境復元ゾーン RESTORATION RESEARCH ZONE

幾つかのタイプの構造物を設置して人工的にハビタット(生物生息空間)の復元を行っています。



氾濫原ゾーン INUNDATION ZONE

本川の横に幅の狭い高水敷があります。出水時の冠水により生物相がどのように変化するか、氾濫原の基本的特性を研究しています。



ワンドゾーン BACKWATER RESEARCH ZONE

ワンドは、魚の産卵場、稚魚の育成場、増水時の避難場所としての役割を持っています。ワンドの形や水循環の状況を変化させ、ワンドの果たす役割を研究しています。



蛇行ゾーン(下流) MEANDERING ZONE

実験河川の一番下流にあるこのゾーンは、上流の蛇行ゾーンと同じように蛇行させ、瀬や淵をつくった区間です。実験河川の上流と下流で生き物の生息状況を比較できるようにつくられています。



研究棟 RESEARCH AND INFORMATION CENTER

研究棟には、研究室、水質実験室、実験制御室、図書室、ピジタールームなどがあります。ピジタールームと図書室は一般に公開しています。

注：実験河川は調査・研究を効果的に進める為に空間の形状を変えることができます。

WATER SUPPLY POND
EXPERIMENTAL PONDS
MEANDERING ZONE
RESTORATION RESEARCH ZONE
INUNDATION ZONE
BACKWATER RESEARCH ZONE
MEANDERING ZONE



ARRC NEWS

【アークニュース】

10周年特別記念号 2008.12

